

15.9.3
479

總務局長

寫

送附第一九五一號

大正十五年九月一日

警視總監 太田 政 弘

内務大臣 濱口 雄 幸 殿

社會局長官 長岡隆 一郎 殿

京都 大阪 神奈川

兵庫 愛知 福岡 千葉 各府縣知事 殿

東京市水道局従業員要求提出問題ノ件

(第八報)

首題 華議ハ自治會本部除名問題ノ爲メ依然トシテ何等ノ

ものに就らざる事を確信し、今回市職員の関係も考慮し、最も妥當なる最低法水
の納過改善と当局に嘆願するに至つたものがある

然るは茲に当局の誠意ある回答を得て、生活の安定を計り、市部の増進と二百万市
民議員の福利の爲めに、尚一徹の努力と貢献を致さんとすべしとの心がある。

庶幾、心親愛を了二百万市民議員

秋等の微衷を致し、滿腔の同情ある中、勇猛を賜ふんことを

大正十五年八月二十三日

東京市 電 自治會 水道 文 部